

# 在宅診療を支援する往診ドクター用タブレット型専用携帯端末の試作開発

## 概要

組込みソフトを活用した医療情報データベースシステム(電子カルテ、ORCA等とも連携)にアクセス可能な往診ドクター用タブレット型専用携帯端末を開発した。  
今後事業協同組合の特性を発揮し、公益性の高い市場展開を目指す。

## 事業目的

電子カルテ等の医療情報に「いつでも、どこからでもアクセス可能」な、操作性・信頼性の高い経済的なタブレット型専用携帯端末を開発し在宅診療・往診等の院外での医療業務・病院経営を支援

### 製品開発のきっかけ

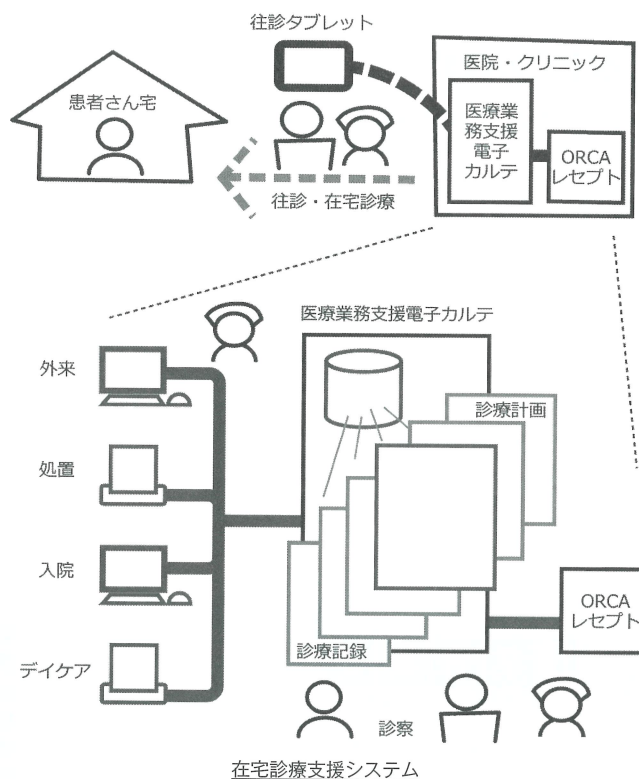
- 在宅医療の重要性、政府主導の重点施策化も進まぬ環境整備
  - ・訪問診療実施医療機関は病院で28%、診療所で20%と不十分な状況
- 医療現場でのIT化の遅れ、医療支援システムを訪問診療の現場に持ち込みたいとの訪問診療現場医師の声
  - ・本格的な医療支援システムの構築には莫大な設備投資が必要、現場で活用可能な経済的な医療支援システムを求める声
- 電子カルテ開発と10数年にわたる運用実績を持つ組合員企業(株)広島マイネット)の存在
  - ・組合員企業の電子カルテ開発・運用で培ったノウハウを共有し、在宅医療・訪問診療時の医療支援システム開発を組合事業として取組むことの社会的・公益的な意義

### 製品開発の目標

- 在宅診療・訪問診療等院外での診療行為に医療情報データベース(電子カルテ、ORCA等)にアクセス出来るタブレット型専用端末を携帯し最適な院外診療の実施と医療事務等の効率化による医院経営を支援
  - ・価格競争力確保
    - 多額の設備投資が困難な小規模医療機関でも取組み可能
  - ・性能的競争力確保
    - 電子カルテ開発・運用で培ったノウハウを活用し現場対応力で他を圧倒

### 製品開発の内容・ポイント

- 画面操作性
  - ・直観的で分かりやすい操作感で医師は診療行為に専念可能
- データベース連携性
  - ・医療業務支援電子カルテシステム開発・運用のノウハウを最大限に活用
- 通信接続性
  - ・「いつでも、どこからでもアクセス可能」、必要データ送受信が可能
  - ・セキュリティ確保、不正アクセス防止対策具備



## 本事業の成果

### ●在宅診療・訪問診療等院外での診療行為、病院経営を支援するタブレット型専用携帯端末を開発

#### ・価格の優位性

基本性能、操作性が優れた市販タブレット端末にソフトウェアを組み込むことにより設備投資削減

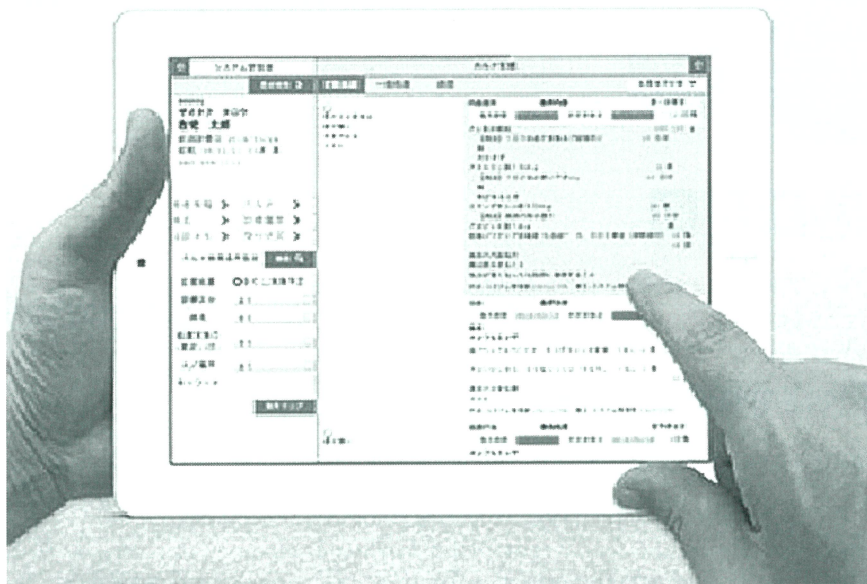
#### ・性能の優位性

在宅医療現場医師の経験・ノウハウ等を機能に組み込み実際の医療現場で使える

### ●見やすい画面表示機能搭載

#### ・色分けで表示

「今日すること」が一目で分かる  
予定期限が過ぎると色が変わり  
注意喚起

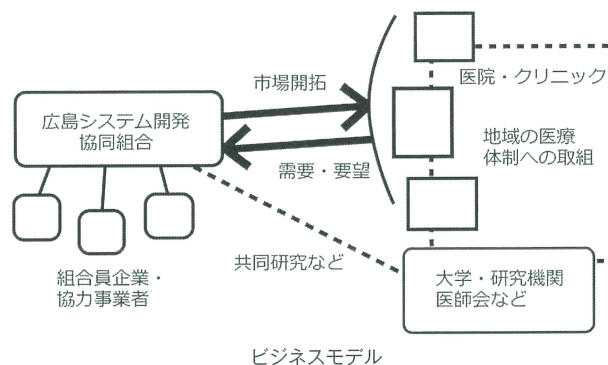


タブレット型専用携帯端末画面(例)

## 今後の展望

### ●在宅医療分野: ニッチだが今後の成長が見込める分野に特化

- ・小規模診療所(ベッド数20床未満)を対象に今後5年間で15台の販売を計画
- ・事業協同組合の特性を発揮し、公益性の高い市場展開を目指す



ビジネスモデル

## 当社の強み・特徴

- ・広島県下のコンピューターシステム開発の中堅事業者5社で構成、相互の経験・ノウハウの共同利活用が可能
- ・IT関連技術者200人以上の体制、プロジェクト組織やきめ細やかな対応能力
- ・事業協同組合の特性を活かした、単独企業では取組み困難な社会性・公益性の高い事業展開・連携が可能

## 協力体制

- 広島システム開発協同組合(県下システム開発企業5社で構成): 事業構想・企画・統括管理
- 組合員企業(株)エコー・システム、(株)広島マイネット、(株)リーセントウェイ、歩々路(株)、(株)ケーシーエス: システム全体(概要)設計・詳細設計、開発、システム統合
- 専門事業者: 各種個別機能の開発等
- 外部専門家: 各種機能検証、助言等



## 事業者概要

### 広島システム開発協同組合

〒739-0036  
広島県東広島市西条町田口875-10  
電話番号: 082-420-2404  
URL: <http://hisys.biz/>



代表理事  
宇郷 亮

- 代表者役職・氏名 代表理事 宇郷 亮
- 設立年月日 平成12年6月14日
- 担当者役職・氏名 専務理事 山田 元
- 資本金(出資金) 250万円
- 組合員企業従業員 計214人
- 主たる業種 情報サービス業
- 企業規模(年商) 25万円
- 得意分野 情報システムの開発、とくに社会・公益性の高い事業分野